



### 節分に寄せて 子どもの心に寄り添う

教頭 安井 秀臣

節分は「鬼は外、福は内」と豆をまき、悪いものを追い払い、よいものを迎える行事として親しまれています。

しかし、鬼は本当に外にいるのでしょうか。私たちの心の中にも、知らず知らずのうちに「鬼」が住みついていることがあります。たとえば、

- 子どもの成長を急ぎすぎる「焦りの鬼」
- 他の子と比べてしまう「不安の鬼」
- 忙しさに追われる「余裕のない鬼」

子どもたちは、安心できる環境の中でこそ、挑戦し、失敗し、学びながら成長していきます。節分は、そんな心の中の鬼を見つめ直し、「見守る心」「信じる心」「感謝する心」という福を招き入れるよい機会です。

新しい季節の始まりに、家庭と学校がともに子どもたちの笑顔を支え、ゆったりとした時間を大切にしていきましょう。

——子どもたちの未来に、たくさんの福を招きましょう。

## 炎に願いを込めて 「とんど」の実施

1月8日（木）、京田辺市青少年問題連絡協議会桃園地域委員会の主催で、とんどが晴天の下行われました。とんどに先立って、6年生はスポーツ同好会、防犯推進員の方々の指導の下、しめ縄づくりも体験しました。やぐらに点火されると、全校の児童からは歓声が上がっていました。たくさんのご協力ありがとうございました。



## 来年度にむけて

1月29日（木）には、大住こども園の5歳児の子どもたちが来年度6年生となる現5年生と交流し、給食体験を行いました。

また、2月5日（木）には、体験入学、入学説明会を実施予定です。新1年生となる子ども達が授業を体験します。

2月下旬には、6年生を送る会があり、それぞれの学年で1つ学年が上がることにに向けて準備をしています。



## 2月 行事予定

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3 委員会	4 全校4時間授業（短縮） 13：00ごろ下校	5 体験入学・入学説明会 学校諸費振替日 1～4年：4時間授業 13：10ごろ下校	6	7	8
9	10 教育相談 クラブ	11 建国記念の日	12 児童朝礼 音楽講演会	13 ももっこ遊び（青）昼 大住中ブロック卒業生を励ます会	14	15
16 ももっこ遊び（ピンク）昼	17 教育相談日 ももっこ遊び（黄）昼 クラブ	18 放課後子どもプラン	19 児童朝礼（感謝の集い）	20 6年生を送る会	21	22
23 天皇誕生日	24 委員会（最終）	25	26 図工作品展 おはなし会（1年）②③	27 図工作品展 授業参観 ②やまもも、3、5、6年 ③1、2、4年	28	

※現時点での予定です。変更になった場合は、本校HPやさくら連絡網にてご連絡いたします。

# 令和7年度 学校保健会議 より

1月15日（木）に令和7年度の学校保健会議が開かれました。学校保健会とは、学校における健康の問題を研究協議し、健康づくりを推進するために行われる会議です。本校教員とPTA会長、PTA専門委員長、学校三師（学校医、学校歯科医、学校薬剤師）の皆様と協議いたします。毎年実施されているこの会議では桃園小学校の児童の保健、体力、給食について資料をもとに交流を行っています。この誌面では、簡単ではありますが報告させていただきます。

## 1 保健面（京都府の平均との比較）

- ・歯科検診の結果は、昨年度と比較して歯の状態は良くなかった。
- ・視力検査の結果は、男子でD（0.2以下）の割合が高く、女子はC（0.3～0.6）の割合が高かった。（高学年になるにつれて視力が低下する傾向にある。また、低学年からの近視が進んでいる。）
- ・運動器健診では、足首の固い児童がみられる。（かかとをつけたまましゃがめない）
- ・女子にやせ傾向の割合が高い学年がある。
- ・今年度は例年より早い時期にインフルエンザの流行があった。
- ・生活アンケート結果より、「1日に携帯ゲーム・スマートフォン・タブレット・パソコンなどの画面を見る時間」を聞いた結果、3時間以上見ていると答えた割合が年々増加している。  
（近い所を長時間見る作業は視力低下につながるので、学校と家庭とが協力して取り組む必要がある。）

## 2 体力面（京都府・全国の平均との比較）

- 【多くの学年で上回っている種目】上体起こし、50m走
- 【多くの学年で下回っている種目】握力、長座体前屈、20mシャトルラン、ソフトボール投げ
- ・体育の授業を含め、今後、いかに運動する機会を確保していくかが重要となる。
- ・体育授業での運動量の確保、ICT活用などの工夫をし、体力の向上につなげるようにする。

## 3 給食面

- ・子どもたちに様々な料理を経験してもらうために、献立を工夫している。  
例…まるごと京都の日、お茶給食の日、地産地消給食 など
- ・学校給食摂取基準に基づき、子どもたちに必要な栄養が摂れるように献立を考えている。
- ・誤食防止のために、アレルギー対応カードを使い、調理室と担任でチェックを徹底している。

## 4 学校三師より

- ・スマートフォンやタブレット、ゲームなどの使用時間が長くなっていないか心配。  
特に、診察中や電車の中で子どもを静かにさせるために、スマートフォンを使用されるのが気になる。  
→極端な子どもで6時間使用しているという子もいる。  
本来、大人でも2時間さわると悪影響が出ると言われている。特に、小学生は1時間以内が望ましい。
- ・かみ合わせの悪い子が増えている。  
→歯並びが良い方が大人になってから健康でいられる期間が長いという調査報告がある。
- ・かみ合わせをよくするために「鼻呼吸」をおすすめしている。

様々な立場の皆様と本校の児童の健康や体力について協議することができました。特に、今年度はスマートフォンの使用についてと鼻呼吸について考える機会となりました。今回の学校だよりでの情報共有も1つの解決に結びつくきっかけになればと思います。ぜひ、ご家庭でお子様とタブレットやゲームの使用について話し合っただけたらと思います。

また、学校でも注意喚起や体育授業の改善等、できる工夫を考え、取り組んでいきたいと考えております。子どもたちのよりよい成長のために、ご家庭と学校が協力して取り組んでいけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。